

第23期 広報誌

2025 初号



き
ら

め

き

＜掲載内容＞

- ・自治会長挨拶/事務局紹介
- ・第23期入学式/自治会設立総会
- ・きらめき市民大学に入学した動機
- ・クラブ紹介/学部紹介
- ・授業風景/私の趣味紹介
- ・第23期年間カリキュラム
- ・編集後記



自治会長挨拶

このたび、きらめき市民大学第23期生自治会設立総会において、自治会長という大役をお引き受けすることとなりました。くらしと健康学部の野沢康男です。

自治会長
くらしと健康学部

野沢 康男

私は今年70歳で会社勤めを終え、新たな学びの場として当大学に入学いたしました。学ぶことの楽しさと、人とつながる喜びを日々実感しております。

本自治会は、学びをさらに豊かなものにするための土台として、互いに支え合い、情報交換や交流を深める場として設立されました。

今後は、講座以外でも親睦を深める学園祭、クラブ活動や、健康づくりなどに努められ、地域に還元できることを願っております。

経験や価値観もさまざまな仲間とともに、「学びと交流の輪」を広げていくことを何より楽しみしております。どうぞお気軽にお声がけいただき、自治会活動にも積極的にご参加ください。これから2年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

事務局紹介

事務局長 小林 玲人

昨年度から事務局長を務めております小林です。今年度は、数多くの学生にご入学いただき誠に有難うございます。また、日頃より市民大学の運営にご協力いただきお礼申し上げます。きらめき市民大学は、新たな興味の発見や知的好奇心を高め、仲間づくりもできる場所です。毎週登校いただくことは皆様の健康維持にも効果があると感じています。皆様が明るく楽しい学園生活を送れるよう努めてまいりますので、どうぞ宜しくお願ひいたします。



大野 葉月

きらめきに来て3年経ちましたが、ここでの仕事は、職員にとっても、日々学習の毎日です。新たな講義や講師に接するたびに、このような世界があったのかと驚きます。感想で非常によかったです。ためになつた。という事を言われると、講師でもないのにうれしくなります。今後とも皆さんと共に成長できるようがんばります。

栗原 進

きらめき市民大学の創設に携わり、定年退職して再雇用最後の年度となりました。皆様が有意義な学生活動を送れるよう、今年度もお供させて頂きますのでよろしくお願ひします。毎週、元気あふれる皆様の学習意欲に圧倒されてまいりましたが、これからは皆様との交流を糧に自分自身の研鑽につなげていきたいと思う今日この頃です。

嶋田 陽子

きらめき市民大学でのお仕事は、5年目になります。皆さんの楽しそうな笑い声や学ぶ姿勢、そして何より学園祭に向けての熱いパワーには、私の方がいつも元気をいただいています。きらめきでの2年間が、楽しく充実した学生生活になりますよう願っております。今後もどうぞよろしくお願ひいたします。

第23期 きらめき市民大学 入学式

令和7年4月9日(水)に第23期きらめき市民大学の入学式が体育館にて実施されました。再入学の人も半数近くおり、顔馴染みと挨拶の中、定刻に開会されました。市歌斉唱、校歌斉唱が行われ、続いて東松山市長でもある森



田学長により、新入生全員の名前が呼ばれて、全91名の入学が許可されました。

学長挨拶では、新入生への期待と激励の言葉が贈られ、横山理事長の式辞、来賓の

祝辞や紹介と進み、第22期自治会長の江原様から温かい歓迎の言葉が贈られ、最後に閉会の辞をもって式典は終了しました。

続く歓迎演奏会では、きらめきコーラスクラブの合唱で綺麗な歌声が披露され、コーラスの指揮をとったプロのオペラ歌手の利根川佳子さんの更に素晴らしい歌声に魅了され、もっと聞いていたかった歓迎演奏会が終了しました。

最後に事務局によるオリエンテーションで学生生活のルールや規則、記入提出物、自治会運営等の説明があり、半日で本日のプログラムが終了しました。私は19期、21期と在籍し、仲の良い友人との別れもあり、少し寂しいですが、これから新たに23期のクラスメイトと充実した学園生活が送れる事を願っています。

歴史・郷土学部 森田 典夫



自治会設立総会



第23期自治会設立総会は、4月9日の入学式から約1ヶ月半後の5月21日に大学内講堂にて開催され、規約・事業計画・予算案等、滞りなく承認されました。



総会開催に向けては、きらめき市民大学が初めての人から学部内で多く選出され、正副学部長となり、自治会役員も兼任しております。総会開催に向けて、毎週登校日の朝9時からのミーティングに加え、別日にも行い、さらにLINEを活用しての意思疎通を重ね別途調整を行いました。

自治会運営には、皆様のご理解とご協力が不可欠です。役員一同も学生の一人ですので、引き続き、ご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願ひ致します。なお、設立総会開催にあたり、事務局の皆様には、多大なる助言を頂き、大変ありがとうございました。

自治会副会長(国際・文化学部長)



きらめき市民大学に入学した動機

くらしと健康学部 成川 富之

今年1月、何気なく東松山市の広報を見ていたら、きらめき市民大学の生徒募集の欄が目に止まりました。最近は暇を持て余し、何かしなくてはいけないと思っていた矢先でした。すぐに応募しようと考えていましたが、日々の暮らしに追われ、応募せずに数日が過ぎてしまいました。その後、東松山いんふぉメールに着信があり、くらしと健康学部に欠員があるとのことでした。早速連絡して申し込みをしました。普段自分の健康の事や持病の事が気になっていたのでグッドタイミングでした。自分の中で何かのひらめきがあったんだと思います。“ひらめきからのきらめき”なんだと・・・2年間の学生生活がとても楽しみです。

くらしと健康学部 山崎 幸雄

数年前、県民活動総合センターで行っている「未来大学」にマジッククラブの指導を行っていた時、生徒さんがみんな活き活きと明るく楽しそうにしている様子を拝見し、私も機会があったらどこかの高齢者大学に入学したいと考えていた。その後、東松山市にも「きらめき市民大学」がある事を知った。本当は前年度の入学を考えていたが、3ヶ月半の世界一周の船旅と重なるため、今年度に一年先延ばしにした。今は「未来大学」でなく「きらめき市民大学」を選択して良かったと思っている。施設、講師、事務局ともこちらの方が遙かに充実していると思う。これから2年間を本当に心から期待している。

国際・文化学部 小澤 百合子

勤務していた職場の先輩が、退職後に「彩の国いきがい大学」に通い、とても充実した毎日を送っている様子を耳にしました。私も、退職後の人生を始めるにあたり、何か軸となるものを模索していました。そんな時「きらめき市民大学」の存在を知り、これだ！と思いました。私の所属する国際・文化学部では、新入生は9名程で、全体の3分の2が再入学の方々です。元々、このような大学に入学する方達はポジティブ思考の方が多いと思っていましたが、「きらめき市民大学」での得難い経験が再入学率の高さにつながっているのでしょうか。今後の学生生活はきっと楽しいものになるだろうと今から確信しています。

国際・文化学部 中井 望

私は昨年12月まで、ブリーダーとペットショップをしていました。20年はあっという間に過ぎてしまい、好きな仕事なのでまだ続けたかったのですが、妻に、あなたが病気になったら私にはできないからやめるように言われ、諦めました。店は長年勤めてくれた社員とパートさんに譲りました。何もしない時間ができると、何か悪いことをしているような気になります。人は向学心を持って勉強するか、仕事をして人の役に立っていないいけないのだと気づきました。ある時、きらめき市民大学があるのを知り入学しました。「過ぎて悔やむな人生は、虚しく生きるな今日の日を」を座右の銘として、卒業まで頑張りたいと思います。

歴史・郷土学部 屋代 茂子

高校卒業まで秩父の山の中で育ちました。その頃は札所巡りやライン下りに興味はなく、秩父夜祭りにも行ったことはありませんでした。秩父の事は良く知らないまま地元を離れ進学。その後、東松山市出身の主人と結婚し、43年前から当地に住むことになりました。遠くの温泉観光地には行っても、地元の事は何ひとつ知らず、よその人に聞かれても答えられない事が多々ありました。これではいけないと退職を機に、きらめき市民大学歴史・郷土学部への入学を決めました。多彩な講師の方々の講義、興味深く楽しく学ばせて頂いております。認知症予防のためにも今後全ての学部に入学し色々な事を学びたいと思います。

歴史・郷土学部 山下 慎一

私は趣味がお寺巡りです。東松山や周辺地域、比企一族の歴史に興味があり、暇を見つけては大谷の宗悟寺、川島の金剛寺、高坂の岩殿観音等を巡っておりました。ただ、神社仏閣を訪れただけではこれ以上の知識の深堀りは難しく、何か良い方法がないものかと探しておりました。そんな時、昨年末に市の広報誌を見ていたら、きらめき市民大学の歴史・郷土学部の募集が目に止りました。ここなら私の探していた比企に関する知識も深まると考え、さっそく入学届けを提出しました。これが、私のきらめき市民大学歴史・郷土学部への志望動機です。2年間、興味ある歴史を学べることは私にとって至福の時となることでしょう。

クラブ紹介

パソコンクラブ

使いこなすと
世界が広がります

「猫に小判」と申します

すがシニアにとってスマホは小判と同じ。パソコンクラブはスマホやパソコンを使いこなせるようになるための情報交換をする場所です。スマホで困っていませんか？誰かに聞いてみたいこと、語りたいこと、なんでもOKです。「小判にきらめき



を！」みんなで気軽に集まって楽しく学び合いましょう。

部長：くらし
高橋 伸夫



写真クラブ

写真は心の窓、
自身の投影です

写真クラブは月に一度、各々が一眼レフカメラやスマホで撮った写真を見せ合い、「何をテーマとし、何を主題として撮った。トリミングはこうしたら」と、みんなでワイワイ・ガヤガヤ、写



真を撮ることを楽しむ会です。年に数回、撮影会やランチ会もあります。会員はOBも含め17名です。

部長：歴史 植木 美知男



サロン きらめき

楽しい会話が弾みます

その日の講義内容についての意見・感想から始まり、部員一人一人の経験談等、沢山の笑いの中から発見や気づくこともあります。有意義な時間を過ごしています。また、ミニ散策・脳トレ・リハビリ体操など行っています。毎週水



曜日 談話室に集まります。是非ご一緒に楽しい時間を過ごしませんか。

部長：くらし
和田 なるみ



国際交流クラブ

世界の人と
共に手をとり合って

我々は英語を学び、それをコミュニケーションの手段として国際交流に貢献していくことを目指して、現在メンバー14名で活動しています。横須賀米軍基地を訪れたり、高坂の保育園で園児に英語を教えたりという課外活動も行っています。2年後には有志でNY



卒業旅行を計画しています。

部長：歴史
西村 俊輔



卓球クラブ

和気あいあいと Ping Pong

スポーツ活動を通じ、学生相互の交流を深め、健康の維持増進を図る。女性10名、男性8名。練習15分、休憩5分のローテーションで全員が対戦。休憩時間は世間話に花が咲き、学部間の情報交換に繋がっている。活動は毎週水曜日、場所はきらめき市民



大学体育館。夏季は熱中症対策として学外の冷房設備の整った体育館を使用。

部長：国際
田宮 弘幸

太極拳 クラブ

健康維持と仲間づくりに！

太極拳クラブは毎週木曜日、午後3時15分からきらめき市民大学体育館で22期・23期合同で練習しています。指導は台湾出身の林沙莉先生にお願いして、主に15式、24式太極拳、剣や扇の演舞も練習しています。部員は現在15名ほど、毎週和気あいあいと楽しく練習しています。太極拳は健康に良いと言われ、高齢者にも無理なく受入れられるスポーツです。

部長：国際
伊藤 勉



クラブ紹介

高田博厚と遊ぼう会

高田博厚と共に地域を活性化

高坂彫刻プロムナードは高田博厚の作品群を展示した通りです。博厚は彫刻家だけに留まらず様々な顔を持つ芸術家です。博厚を通して、街の活性化及び親しみやすい芸術・文化の街づくりを目指します。クラブ員と親睦を深め、遊び心を持つ



て活動しています。

部長:歴史
大澤 義行

きらめきパークゴルフ同好会

パークゴルフで心も体もいきいきと!

緑の芝生の中で、ゆったり楽しめるパークゴルフ。体力に合わせて無理なく続けられ、仲間との交流も深まり、健康づくりと笑顔の時間を共有できます。主戦場は吉見パークゴルフ場です。1日何度も回っても600円。コースは27ホール。一打一打に一喜一憂して、とても楽しい時間が過ごせます。



会員を隨時募集しています。

部長:国際
岩寄 順一

名所・旧跡探訪クラブ

地元を知り、親睦を深める

現在会員5名で活動中です。自分達の住む地域をより理解し、現地を直接訪問し、見聞を広め、より充実した人生に役立て、会員相互の親睦を深める事を目的としています。活動内容は地元の名所・旧跡を中心に3ヶ月に一度活動しています。できるだけ深く掘り下げる形で地元の事を理解して行きたいと考えています。一人でも多くの方々



のご入会をお待ちしております。

部長:くらし
山崎 幸雄

温泉旅行クラブ

温泉が好きだ、旅が好きだ!

お酒や歌が好きだ、お喋りが好きだといった仲間と、旅行先の歴史郷土、名所旧跡、名産品も楽しむクラブです。具体的には年4回、市の保養施設が利用できる温泉地へ旅行します。クラブの隠れた目的は加齢に伴うストレスの解消、筋力や心身の活力の低下を防ぎ、ボケ防止とフレイル予防



に楽しく取り組み食事、運動、社会参加の3要素を満たす事です。

部長:歴史
井上 正夫

ウォーキングクラブ

何れも健脚揃いの精銳達

部員は総勢27名。原則月1回、近隣の街歩きや里山・神社仏閣等を散策しています。月例会の際は、順番に当番班を決め下見で休憩場所やトイレの場所、歩行距離等の確認を行った上で、天候を見ながら実施しています。歩行前にはラジオ体操で身体をほぐし、安全なコースを心掛けて、皆が楽しく、時には美味しい昼食を挟みながら歩いています。隨時部員

募集中です。
部長:歴史
栗原 二郎



ハイキングクラブ

高原や低山を中心に活動

私たちハイキングクラブは月に一度、埼玉近郊の低山を中心にハイキングをして自然を満喫しています。ときには県外にも遠征して2000m級の山にも登ります(途中まではロープウェーやリフトを使用して)。険しい山道を登り頂上に達し、美しい景色に出会うとそれまでの苦労が



吹き飛びます。そんな経験を一緒にしませんか?

部長:国際
伊藤 勉

くらしと健康 学部紹介

健康寿命を延ばし、
生きる楽しみを目指す！

人生経験豊かなシニア世代の皆さん
が、学びと交流を楽しみながら、暮らし
をより豊かに生きてく為の場です。毎日
の生活に役立つ知識と心と健康作りを学べる学部です。

午前の授業内容は、教養科目を中心に幅広い視野を育くむ講座があります。午後は生活に直結する専門知識を深める講座と多岐に渡る内容です。

薬草・毒草の見極めや適塩生活、顔ヨガや笑いの効用など、これらの中の学びを通して、日々の暮らしを彩り、健康で充実した生活のヒントを得ることができます。学ぶ喜びと発見を共有し、



学部長
高橋 伸夫



互いに協力し合いながら地域社会に貢献できる場所、それが「くらしと健康学部」の特色です。

副学部長 舟橋 カヅ子

〈授業風景〉



くらしと健康学部では、座学に加え実習形式の授業も展開されています。市推奨のハッピーダンスでは、体育館で行進やダンス、ストレッチなどを行い、爽やかな汗を流しました。顔ヨガでは、頬を膨らませたり舌を出したりして、顔の筋肉を刺激。表情が若返り、笑顔がこぼれる場面もあり

ました。毎日の積み重ねが健康へとつながります。

山口 伊介



私の趣味紹介

カトレアの魅力に取りつかれて

以前、趣味で洋ラン栽培をしていました。洋ランは色、形、香り等とても魅力的です。カトレアを見たとき、その美しさにとりつかれ、是非自分で育ててみたいと思いました。

関わってみるとその多様さに驚きました。ラン類は世界中に分布し、各環境に順応して生きています。

自分で咲かせたランはとても心に残り、愛おしいものです。

山崎 俊夫



国際・文化 学部紹介

コミュニケーション！飲みニケーション！

第23期 国際・文化学部は、経験豊かな方々が多く在籍する、楽しく和気あいあいとした学部です。4月入学時は、期待と不安で入学式を迎えるました。また、初めて入学された方々も私を含めて3割程おりますが、経験者の諸先輩の方々より、経験値を活かしてクラス内の運営にご支援を頂いております。年齢層は多少の幅はありますが、「大人」としての雰囲気を醸し出して、個々の人柄を尊重しあい、和やかなムードを作り出しております。



6月4日に懇親会を開催し、クラスの親睦がより一層深まり、学校に行くのが楽しくなり、きらめき市民大学は楽しいと感じております。授業内容は、学部名が「国際・文化」という事を表すかのように、日本だけでなく諸外国に関する風土・歴史・文化及び芸能に至るまで、多種多様な講師の方々より、



学部長
松浦 和之



興味ある講座をしていただいております。

きらめき市民大学は、学びの場、遊びの場、出会いの場であり、そして新たな発見、感動を得られる場でもあると思います。

Let's enjoy ! And be ambitious.

〈授業風景〉

4月30日に初回の講義を受講しました。講義名は、国際・文化学部にふさわしい「海外旅行の楽しみ方～私の場合～」でした。講師の方はフォトジャーナリストの長 洋弘先生です。主にインドネシアにて取材を重ね、著書「帰らなかった日本兵」を刊行されております。大変興味深く、驚くばかりの講義内容でしたが、初回の授業という事で、クラス全員が緊張しつつも、熱心に講義に耳を傾けておりました。クラスの雰囲気は、写真の通り、みんな青春時代かと思える程、目が輝いておりました。



初回以降の講義もクラス内も雰囲気よく、楽しく、リラックスしながら、講義を受けております。



私の趣味紹介

下手の横好き

ワカサギ釣りに出会ったのは約2年半前のこと。先輩に誘われ、期待と不安を胸に河口湖へと向かいました。釣果は百匹足らずでしたが、雄大な富士山を眺めながらのひとときは格別でした。ワカサギ釣りといえば凍った湖面に穴を開け、寒さに震えながら行うイメージですが実際は大違い。暖房完備のドーム船は寒さと無縁です。また、不器用な私は餌の紅サシをつけるのが大の苦手。何十回となく釣針を指に刺し、痛い思いをしています。

それでも、11月のシーズン到来を今から心待ちにしている私がいます。

庭山 芳樹



歴史・郷土 学部紹介

学びのときめきを私たちの明日へ！

いくつになっても「知るは愉しみ」、学生服に身を包み教室の扉を開けた日からずっと、知らないことを知る愉しみは私たちを前に進むようにと背中を押してくれます。歴史郷土学部では、学びへのときめき、そして学友たちの笑顔が輝く「イマ」を大切にしながら、郷土の歴史を学んでいます。講師の先生方のお話はそのどれもが大変興味深く、私たちの知的好奇心を刺激してくれます。知らないことを知る愉しみはもちろん、記憶のかなたに眠っていた知識が掘り起こされることも私たちの心や身体の活性化につながっています。

教室で机を並べてともに学ぶ学友との交流は、それぞれの視点や今



までの経験が交差することで物事を様々な角度から見ることを教えてくれ、それがさらに歴史郷土への理解を深め新たな気づきへとつなげてくれます。郷土が持つ豊かな歴史や文化を学ぶことは、私たち自身の世界を広げることに他なりません。そして、その学

びが最終的に郷土の活性化や賑わいへとつながることを夢見て、私たちは今日も教室の扉を開きます。歴史郷土学部は、知的好奇心と仲間との絆を通して地域社会の明日を模索する学びの場です。

〈授業風景〉



23期歴史・郷土学部が学ぶ研修室1は事務室の後ろに位置し、31名では少々手狭な感じもしますが、研修室としては唯一、ベランダ

地良い声音に、時々睡魔に襲われます。絶妙なタイミングでの10分休憩！！唯一のベランダに出てリフレッシュして、後半の講義に臨みます。

埼玉県の「住みよさランキング2025」で4年連続1位になった東松山市。学部で最初に学んだ「東松山市の歴史」では、市内に数多くの遺跡や埋蔵文化財があることを知りワクワクしたのを覚えています。郷土の歴史や文化を学び、卒業を迎える頃には、もっともっと東松山市が好きになっていると思います。

稻垣 清子



私の趣味紹介

小さな子供たちに人気！

レザークラフトを始めて一年位になります。元々レザークラフトの事は知りませんでした。小川町の和紙が気に入って、段ボールで名刺入れを作り、和紙を張って人に譲ったことが始まりです。

譲られた人は皮が良いと、レザークラフトの製作セットを買ってくれた事もきっかけです。名刺入れやカバン、キーホルダー等色々作りました。

今、仕事場の職員の幼稚園に通っている女の子に、財布を作つてあげています。

板垣 憲光



令和7年度 第23期年間カリキュラム

	当番	教養科目 10:30～12:00	くらしと健康学部 13:30～15:00	国際・文化学部 13:30～15:00	歴史・郷土学部 13:30～15:00
4/9		10:00～入学式 11:10～全体オリエンテーション(入学手続き等)			
4/16		10:00～全体オリエンテーション等(学園生活の説明) 13:00～レクリエーション・各学部集会(自己紹介) 自治会・クラブ活動について			
4/23		10:00～自治会オリエンテーション・学部長選出等 13:00～自治会・クラブ編成・クラブ別集会等			
4/30		日本の四季を中心で歌いましょう	薬草と毒草	海外旅行の楽しみ方～私の場合～	東松山市の歴史(1)
5/7		求められるコミュニケーション能力～よりよい人間関係を築くために～	ハッピーワーク操について	埼玉の巨木を訪ねて	東松山市の歴史(2)
5/14		上手な3分間スピーチの仕方～準備から本番までのヒント～	東松山市の自然～植物～	埼玉の近代建築	東松山市葛袋の世界的にも珍しい化石
5/21		10:30～自治会総会 役員会			
5/28		箭弓稻荷神社の歴史と民俗の話	肺・呼吸器官の病気について	紅茶と歴史	年中行事
6/4		比企一族(1)	適塩生活のすすめ	異文化理解と国際交流	近代の忘れ去られようとするもの～民俗の視点から～
6/11		ウォーキングと健康	笑いとくらし	二つの故宮	荒川と水害
6/18		警報・避難	顔ヨガ	自然地理学の視点からみたネバール・ヒマラヤと日本	荒川家原の「東京百景」に付する行主の概要一東松山市域全体
6/25		介護を必要としない体を保つために	市民団体の活動～東松山市のホタル～	ウクライナの文化	比企一族(2)
7/2		「万葉集」と仙覚律師と比企一族～令和は万葉集から～	終活講座＜整理と墓じまい＞	音楽の大黒柱"和声"について	東松山市の密教系板石塔婆の展開
		夏 休 み			
9/3		消防訓練			
9/10		くらしの法律	皮膚の病気 帯状疱疹について	和紙と小川町	比企・入間の古代寺院
9/17		(仮)マイ・タイムラインについて	海洋環境問題について	藤田嗣治 空白の自伝	松山の夜明け、前橋藩松山陣屋
9/24		高村光太郎と東松山	スポーツ(グラウンドゴルフ)	西アフリカ(カ梅ルーン、セネガル)における国際協力と文化	国指定史跡 比企城館跡群の調査成果
10/1		人物の星座と山並み・高田博厚の彫刻と文学	環境と食生活	スポーツ(グラウンドゴルフ)	松山宿めぐり
10/8		ロダンから高田博厚までー近代美術史と彫刻	私たちのくらしと独占禁止法の関わり	ベトナムの文化	スポーツ(グラウンドゴルフ)
10/15		交通安全・防犯教室	施設見学	社交ダンス体験	鎌倉殿と武蔵武士
10/22		聴いて得する相続・贈与のお話	社交ダンス体験	入門 中国の歴史と民族	科学史における埼玉の女性科学者達
10/26		10:00～学園祭(前日26日リハーサル)			
10/29		休校			
11/5		近代日本の礎を築いた渋沢栄一	くらしの中の心理学	(仮)コロンビアでの国際協力活動と文化について	施設見学
11/12		すべて世のため後のため～塙保己一と渋沢栄一	災害と歯科～過去の災害からソナエル～	日本酒を楽しむ	岩崎弥太郎と渋沢栄一
11/19		10:00～スポーツ大会(グラウンドゴルフ)	於:大岡運動広場		
11/26		宇宙開発の現状と今後について	車椅子の生活について	施設見学	中世の戦(いささ)～源平合戦とヨーロッパの戦争の比較から見えてくるもの
12/3		クラシック音楽の魅力(1)			
		冬 休 み			
1/7		2年生での研究課題について(1)			
1/14		地域医療を共に考える	～今を生きる～	クラシック音楽の魅力(2)	伝統文化ー郷土の祭りー
1/21		ジャズを身近に		2年生での研究課題について(2)	
1/28		ユダヤとパレスチナの歴史	高齢者のためのフレイル予防～いきいきとした暮らしを続けるために～	書の見方・楽しみ方	ナボレオン3世から銀メダルを授与された清水卯三郎
2/4		先人の知恵に見る人としての在り方	免疫力アップのツボ	茶道を楽しむ	上岡観音の絵馬市について
2/11				祝日	
2/18		健康寿命を延ばす～きらめき市民を目指して～	天気予報のはなし(仮)	南イタリアの多文化共生社会	鎌倉街道と畠山重忠
2/25		ピーターラビットのおはなし～ピアトリクス・ボーテーの世界～	消費者教育について	この気持ち英語とジェスチャーで伝えられますか	発掘調査から読み解く歴史
3/4		学部別ホームルーム			

編集後記

記念すべき第23期広報誌の初号を、無事発刊することができました。各学部の広報委員の皆様には、広報誌制作に必要なパソコン知識や技術の習得に、夏休みも返上で取り組んでいただき、心より感謝申し上げます。また、入学間もない中、記事寄稿の依頼を快くお引き受けくださった学生の皆様にも、深く御礼申し上げます。広報誌は、情報交換の場でもあります。ぜひこの初号を保管いただき、次号発行の際には、掲載希望やご意見などを、各学部の広報委員へ気兼ねなくお寄せいただければ幸いです。今後とも、皆様とともにより良い広報誌を作つてまいりたいと思います。